

第6回DIA再生医療製品・遺伝子治療用製品シンポジウム

医療現場で使いこなせる再生・遺伝子治療に向けて

～産業化ステージでの課題を解決する～

2021年12月13日(月)～14日(火)

Day 1: 再生医療等製品の産業化

確実で安定的な製造とそれを支える品質～最新の技術と知見

Day 2: 再生医療等製品を使いこなす

安定供給に向けてさらにつながり連携する製造側と医療側

Web開催 (Zoom Webinar)

我が国においては、再生医療等製品の早期実用化を目指した2013年の新しい法律の策定以来、国際的にも高い注目の下、活発な議論が行われた結果、多くの国内・海外発の難治性疾患に対する再生医療等製品の臨床開発が加速し、複数の製品が実用化し治療薬として医療現場で使用されるようになりました。また研究開発から市販後に至る実用化に至るまでの各ステージでの課題も明確かつ具体的に認識されるようになってきました。DIA Japanでは、企業やアカデミアが直面するこのような課題について、産官学の担当者・関係者間で共有し、建設的な議論を通じて共に解決策を探る機会として2016年より再生医療等製品シンポジウムを開催してまいりました。2018年より遺伝子治療用製品も取り上げ、開催期間を二日間とするなど、シンポジウム自体が進化し続けることによって時流に即した活発な議論が行えることで産官学いずれからも多くの皆様にご参集いただいております。本シンポジウムの視座も、開始当初の再生医療等製品を患者さんに臨床の場で届ける「実用化」を中心としたものから、昨年2020年は実用化のその先のステージ、すなわち確実により良い製品を継続的に安定して患者さんと医療現場に届ける「産業化」に据える等、現場の直面するニーズに合わせて変遷を遂げています。

本年2021年は、「医療現場で使いこなせる再生・遺伝子治療に向けて」と題し、研究開発・製造から医療現場での使用、どのステージにおいても担当者の知識と経験が蓄積しつつある今だからこそ取り組める課題共有と率直で前向きな議論を実現すべく、二日間のAgendaを準備いたしました。

Day 1は、バイオテクノロジー応用医薬品のひとつである再生医療等製品の開発と遅滞なき提供を目指す際に必須要件である、ウイルス安全性にかかわるデータ取得技術としての次世代ゲノムシーケンシング(NGS)と、その実用化に向けたデータベース構築の課題や、必要とされる協力体制につき、専門家が一同に会して紹介、議論するSession1から始まります。Session2では、細胞加工製品ならびに遺伝子治療用製品の品質及び安全性等評価に関連するトピックとして、今年Biodistributionに着目し、細胞加工製品、遺伝子治療用製品両者のBiodistribution研究に関連する最新の技術情報と課題、また各極ハーマニゼーションの現状等、総論と各論、ケーススタディーに一度に触れる場に予定します。

Day 2, Session 3においては、再生医療等製品の適切な変更管理戦略に基づいた、より効率的かつ安定的な製造体制の構築の際の鍵となる同等性/同質性の評価に対する考え方について、企業の経験を共有しながら議論を展開します。本シンポジウムで繰り返し取り上げてきた同テーマですが、今年は特に遺伝子治療用製品について知りたいというご要望に応え、本領域において開発経験を有する演者をお招きし、各ケースが直面した課題とその対処法について学べる場とする予定です。Session4では、昨年同様、高度化・複雑化した再生医療等製品の性質に合わせて、より高度な供給体制構築が求められるようになっている状況を鑑み、製品のサプライチェーン全般において想定される、ディストリビューションにまつわる様々な課題について、種々の異なる性質を有する製品を開発上市した企業の貴重な経験から学び、議論します。Session 5では、今後もますます多種類の再生医療等製品を企業側から託され、患者さんを治療する、医療機関・医療現場で今またこれから生じ得る課題について、カルタヘナ第一種使用規程に代表されるような企業側の現在の医療側への協力要望の現状や、医療側で生じている問題点を共有、議論することにより、両者の理解を深め、前向きな解決策を探る場とします。

これらテーマ毎のセッションに加えて、例年同様Top KOLsをお招きしての基調講演をお届けします。岡山大学の藤原俊義先生には、がん治療領域における遺伝子治療のトピックとして、腫瘍溶解性ウイルスの実用化研究についてお話を頂く予定です。また、慶應義塾大学の岡野栄之先生からは、iPS細胞研究と中枢性疾患治療への応用展開に関する最新知見について、さらに、自治医科大学の村松慎一先生には、AAD/CJ損症に対する遺伝子治療を始めとする遺伝性の難病根治への挑戦について貴重なお話を伺う予定です。

昨年に続いて本年も、New Normalでのスタンダードとして、本シンポジウムをWebinar形式でお届けします。また本年は、Day1、Day2の2日間を一つにしたパッケージのほか、One-day Passもご用意しました。発表資料(PDFファイル)のダウンロードサービスに加えて、各セッション・基調講演録画の開催後一定期間の配信サービスも予定しておりますので*、皆さまにはより柔軟な環境のもと、またニーズに合わせてシンポジウムの内容を十分に活用いただけるものと考えております。

DIA再生医療製品・遺伝子治療用製品シンポジウムは、産官学の継続的な議論の場であり続けると同時に、参加される皆様にとって実務にも役立つ最新の製品開発や産業化の課題、それらの課題の解決へ向けた知識とインサイトをお持ち帰りいただける場として成長し続けます。本年も一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。

*各セッションや講演の内容・性質によっては資料・録画共に共有制限がかかることがありますことをご承知おきください。

参加対象者:

- ・製薬又は医療機器企業等で再生医療等製品の開発にかかわる方
- ・ベンチャー企業又はアカデミアで再生医療等製品の開発にかかわる方
- ・再生医療等製品の薬事申請業務にかかわる方 など

ランチョンセミナー申し込み受付中

詳細については、ディー・アイ・エー ジャパンまでお問い合わせ下さい。
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11 日本橋ライフサイエンスビルディング6F
Tel: 03-6214-0574 Fax: 03-3278-1313 Email: Japan@DIAglobal.org



DIA Japan
Nihonbashi Life Science Building 6F,
2-3-11 Nihonbashihoncho, Chuo-ku, Tokyo 103-0023 Japan
Tel: +81.3.6214.0574 Fax: +81.3.3278.1313 Email: Japan@DIAglobal.org

Drug Information Association

Global Center: Washington, DC | Americas | Europe, Middle East & Africa | China | Japan | India



- ・プログラム委員長
 - ・独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
 - ・佐藤 大作
- ・プログラム副委員長
 - ・ヤンセンファーマ株式会社
 - ・寺尾 寧子
- ・プログラム委員
 - ・北海道大学病院
 - ・荒戸 照世
 - ・独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
 - ・河西 正樹
 - ・Sobi Japan
 - ・早田 悟
 - ・京都大学
 - ・永井 純正
 - ・第一三共株式会社
 - ・岡部 裕美
 - ・第一三共株式会社
 - ・尾山 和信
 - ・国立研究開発法人 国立成育医療研究センター
 - ・小野寺 雅史
 - ・株式会社KORTUC
 - ・須田 浩幸
 - ・ノバルティス ファーマ株式会社
 - ・弦巻 好恵
- ・プログラムアドバイザー
 - ・ヤンセンファーマ株式会社
 - ・池田 晶子
 - ・国立医薬品食品衛生研究所
 - ・佐藤 陽治
- ・DIA Japan Operation Team
 - ・パレクセル・インターナショナル株式会社
 - ・西岡 明子

日本語・英語間の同時通訳あり

- ・DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

DIAglobal.org

会議参加申込書

一般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン

Fax:03-3278-1313

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11
日本橋ライフサイエンスビルディング6F

Tel:03-6214-0574

第6回DIA再生医療製品・遺伝子治療用製品シンポジウム

[カンファレンスID #21313]

2021年12月13日(月)-14日(火) | Web開催 (Zoom Webinar)

◆ 参加申込方法

DIAウェブサイト(www.DIAGlobal.org)よりお申し込み頂くか、この申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメール添付Japan@DIAGlobal.orgにてお申し込みください。受理後、10営業日以内にEメールにて申込受領書を送付いたします。

◆ 参加費用 (該当する□にチェックしてください)

会員資格が失効している方および非会員の方は、会員登録(更新)することにより、会員価格にてご参加いただけます。会員資格はお支払いいただいてから翌年同月末まで1年間有効です。DIA各種機関紙の入手、DIAウェブサイトの会員専用ページへのアクセス等、種々の特典も得られます。不明な点がございましたら、ディー・アイ・エー・ジャパンまでお問い合わせください。

①年会費 現在会員でない方で、会員登録をされる場合は希望する年会費の欄に印を入れてください。

* 参加費の早期割引価格は現会員の方または会員登録と同時に申し込みされる方のみ適用されます。会員資格が失効している方および非会員の方は、この機会に是非ご登録ください。

* *アカデミア会員資格にお申し込みの方は、本申込書をディー・アイ・エー・ジャパンまでFAXもしくはメールにてお送りください。

Membership (有効期間:1年間)	<input type="checkbox"/>	¥20,000 (税抜)	¥22,000 (税込)
2-Year Membership (有効期間:2年間/10%割引)	<input type="checkbox"/>	¥36,000 (税抜)	¥39,600 (税込)
Academia Membership * * (対象:大学関係・医療従事者、有効期間:1年間)	<input type="checkbox"/>	¥13,800 (税抜)	¥15,180 (税込)
Academia 2-Year Membership * * (対象:大学関係・医療従事者、有効期間:2年間/10%割引)	<input type="checkbox"/>	¥24,800 (税抜)	¥27,280 (税込)

DIA Japan 使用欄	
Date	
No.	
受領書 送付	
Invoice	
入金	

②参加費 所属カテゴリーと会員資格の有無により異なりますので、該当欄に印を入れてください。

		2日間のご参加		1日目(12/13)のみ		2日目(12/14)のみ		
会員	一般	早期割引*:2021年11月22日までのお申込み	<input type="checkbox"/>	¥37,400 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥25,520 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥25,520 (税込)
		2021年11月23日以降のお申込み	<input type="checkbox"/>	¥42,900 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥28,160 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥28,160 (税込)
	政府関係 非営利団体 大学関係 医療従事者	早期割引*:2021年11月22日までのお申込み	<input type="checkbox"/>	¥19,800 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥11,880 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥11,880 (税込)
		2021年11月23日以降のお申込み	<input type="checkbox"/>	¥22,000 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥13,200 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥13,200 (税込)
非会員	一般	<input type="checkbox"/>	¥62,150 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥35,860 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥35,860 (税込)	
	政府関係	<input type="checkbox"/>	¥41,250 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥23,100 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥23,100 (税込)	
	非営利団体/大学関係/医療従事者	<input type="checkbox"/>	¥35,200 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥19,250 (税込)	<input type="checkbox"/>	¥19,250 (税込)	

* * * 1日目のみ・2日目のみのお申し込みは、FAXもしくはメールのみで承ります。本申込書をディー・アイ・エー・ジャパンまでお送りください。

③合計金額(①+②):

合計 _____ 円

*最終確定金額はDIA Japanからお送りする受領書メールにてご確認ください。

※再生医療イノベーションフォーラム(FIRM)の会員の方は、会員価格にてご参加いただけます。□にチェックして下さい。

再生医療イノベーションフォーラム(FIRM)会員

◆ お支払方法

ご希望の支払方法にチェックを入れてください。

[支払方法] 銀行振込 請求書を送付しますので、その案内に従って振り込み手続きを行ってください。

クレジットカード 使用可能クレジットカード(どちらか1つにチェック) VISA MasterCard JCB

カード有効期限(mm/yy) _____ カード番号 _____

カードご名義 _____ ご署名 _____

ご入金の際は、ご依頼人の欄に必ず参加者名もしくは請求書番号を記載してください。同一会社で複数名の参加費を同時に振り込まれる場合は、書面にて参加者名と振込日をディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください。振込に関する手数料は、振込人負担でお願いいたします。

アルファベット(英語)でご記入ください

Last Name (姓) Dr. Mr. Ms. First name (名) Company

Job Title Department

Address City State Zip/Postal Country

email (必須) Phone Number (必須) Fax Number

* 参加のキャンセルは、お申し込み受理後、会期28日前にあたる2021年11月15日までは手数料として一般会員・非会員とも20,000円、政府/大学関係者/非営利団体/医療従事者については会員・非会員とも10,000円を申し受けますのでご注意ください。それ以降のキャンセルについては参加費全額を申し受けますのでご注意ください。同一会社からの参加変更は可能ですが、その際はお早めにディー・アイ・エー・ジャパンまでお知らせください。(会員資格の譲渡はできませんので、非会員としての参加費を申し受ける場合があります。)参加をキャンセルされる際には、必ず書面にてディー・アイ・エー・ジャパンまでご連絡願います。

* DIA主催の会議には、必ず登録者ご本人にご参加いただくよう、お願いしております。

* 本会議では、DIAの宣伝活動に使用する目的で、開催期間中に参加者を含む映像・写真を撮影することがあります。本会議の参加者は、DIAが記録した映像・写真等について、DIAの宣伝資料、出版物及びインターネット等への掲載その他一切の利用に係る権利(肖像権、パブリシティ権等を含みます)はDIAに帰属することを認め、DIAが無償で任意に利用できることを許諾するものとします。

【DIAが取り扱う個人情報について】お申し込みいただいた個人情報はDIAからの会議案内送付等の目的にのみ使用させていただきます。

6th DIA Cell and Gene Therapy Products Symposium in Japan

“Mastering Regenerative Medicine in Clinical Practice: Solving Issues at the Industrial Stage”

December 13-14, 2021

Day 1: Commercialization of Regenerative Medicines: Reliable and Stable Manufacturing and Supporting Quality - Latest Technologies and Knowledge

Day 2: Making Full Use of Regenerative Medicines: Further Connection and Understanding between Industries and the Medical Field

Web Hosting (Zoom Webinar)

Since implementation of the Regenerative Medicine Promotion Act in 2013 aiming at rapid and practical application of these products in Japan, active discussions among international stakeholders have helped accelerate clinical development of regenerative medicines for intractable diseases in both domestic and overseas markets, and multiple products have been put into practical use as therapeutic drugs in the medical field. At the same time, issues at each stage from R&D to commercialization have been clearly and specifically recognized. DIA Japan has presented this Cell and Gene Therapy Symposium since 2016 as a platform to share issues among industry-government-academia personnel and related parties and jointly explore solutions through constructive discussions. Since 2018, this Symposium has covered gene therapy products and, as it continues to evolve, has expanded to two days to accommodate active discussions among the industry, government, and academic communities. The vision of this Symposium has also grown in line with needs faced by frontline healthcare professionals and moved from the initial stage of “practical application” in which regenerative medicine products are delivered to patients in the clinical setting to the next stage of practical application. Our 2020 Symposium focused on “industrialization” to make certain that better products are continuously and stably delivered to the medical field and patients.

For 2021, under the title “Regenerative medicines that can be mastered in the medical field,” we prepared this two-day agenda to share issues through open and positive discussions about actions we can undertake right now, while knowledge and experiences are being accumulated in all stages from R&D to manufacturing to use in the medical field.

In Session 1, opening Day One, experts will jointly introduce and discuss new and essential technologies such as next-generation genome sequencing (NGS) for acquiring data related to viral safety, an essential requirement for the development and timely provision of cellular and tissue-based biotechnology-derived pharmaceuticals, as well as issues related to the construction of databases and cooperative systems required for their practical application. Session 2 will focus on biodistribution related to evaluating the quality and safety of regenerative medicines. Discussions will encompass the latest technical information and issues related to biodistribution research on cell processing products and gene therapy products, as well as case studies and the current status of regional regulatory harmonization.

On Day Two, the concept of equivalence/homogeneity evaluation, the key and critical component to building efficient and stable manufacturing strategies and systems for cellular and tissue-based products will be discussed in Session 3. Speakers with experience in the development of gene therapy products will share the issues they faced and how to deal with them in case studies. Session 4 will address various distribution issues anticipated in the overall supply chain of products based on valuable previous company experiences in situations requiring a more advanced and complicated supply system in line with the characteristics of regenerative medicine products.

Session 5 will discuss the status of corporate requests for cooperation between industries and medical represented by the Cartagena Type 1 Use Regulations as well as challenges arising on the medical side, to deepen the understanding of both stakeholders and explore positive solutions for issues that may arise in medical institutions and medical settings where a wide variety of regenerative medicine products will soon be entrusted.

This Symposium will continue to feature key opinion leaders (KOLs) to deliver keynote lectures. In 2021, Dr. Toshiyoshi Fujiwara (Okayama University) will discuss practical application of oncolytic virus research in the context of gene therapy in the oncology field. Dr. Hideyuki Okano (Keio University) will deliver valuable updates about the latest IPS cell research and its application to central nervous system disease treatments, and Dr. Shinichi Muramatsu (Jichi Medical School) will discuss the challenges of eradicating hereditary intractable diseases, including gene therapy for AADC deficiency.

The DIA Symposium for Regenerative Medicine Products and Gene Therapy will continue to serve as the venue in Japan for continued discussions among industry, academia, and government, and will continue to grow as a venue where participants can bring the latest issues in product development and industrialization back into their practical work, along with all the knowledge and insights required to solve these issues.

This Symposium will be presented in webinar format and offers a registration package that combines Day 1 and Day 2, as well as a one-day pass. These packages include download service so attendees can fully utilize these presentation materials, recorded sessions, and keynote lectures in their own home or work environment.*

*Please note that there may be restrictions on recording and sharing materials based on the content and nature of each session or lecture.

Virtual Exhibit Opportunities Available

For information, contact DIA Japan
Nihonbashi Life Science Building 6F,
2-3-11 Nihonbashi-honcho, Chuo-ku, Tokyo 103-0023 Japan
Tel: +81.3.6214.0574 | Fax: +81.3.3278.1313
Email: Japan@DIAglobal.org



DIA Japan
Nihonbashi Life Science Building 6F,
2-3-11 Nihonbashi-honcho, Chuo-ku, Tokyo 103-0023 Japan
Tel: +81.3.6214.0574 Fax: +81.3.3278.1313 Email: Japan@DIAglobal.org

Drug Information Association

Global Center: Washington, DC | Americas | Europe, Middle East & Africa | China | Japan | India



PROGRAM CHAIR

• **Daisaku Sato, PhD**
• Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

PROGRAM VICE-CHAIR

• **Yasuko Terao, PhD**
• Janssen Pharmaceutical K.K.

PROGRAM COMMITTEE

• **Teruyo Arato, PhD**
• Hokkaido University Hospital

• **Masaki Kasai, PhD**
• Pharmaceuticals and Medical Devices Agency (PMDA)

PROGRAM ADVISORS

• **Satoru Hayata, MS**
• Sobi Japan

• **Sumimasa Nagai, MD, PhD**
• Kyoto University

• **Hiromi Okabe, PhD**
• Daiichi Sankyo Co., Ltd.

• **Kazunobu Oyama, PhD**
• Daiichi Sankyo Co., Ltd.

• **Masafumi Onodera, MD, PhD**
• National Center for Child Health and Development

• **Hiroyuki Suda, MSc**
• KORTUC Inc.

• **Yoshie Tsurumaki**
• Novartis Pharma K.K.

PROGRAM ADVISORS

• **Akiko Ikeda**
• Janssen Pharmaceutical K.K.

• **Yoji Sato, PhD**
• National Institute of Health Sciences (NIHS)

OPERATION TEAM

• **Akiko Nishioka**
• PAREXEL International

Simultaneous Translation Available

WHO SHOULD ATTEND?

• Cell and gene therapy product development professionals in biopharmaceutical companies, medical devices companies, venture capital companies, regulatory agencies, or academia.

• DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

DIAglobal.org

REGISTRATION FORM: Register online or forward to
DIA Japan, Nihonbashi Life Science Building 6F, 2-3-11 Nihonbashi-
honcho, Chuo-ku, Tokyo 103-0023 Japan
tel +81-3-6214-0574 • fax +81-3-3278-1313

6th DIA Cell Therapy and Gene Therapy Products Symposium in Japan

Event #21313 • December 13-14, 2021 | Web Hosting (Zoom Webinar)

DIA will send participants a confirmation letter within 10 business days after receipt of their registration.

Registration Fees If DIA cannot verify your membership, you will be charged the nonmember fee. Registration fee includes refreshment breaks and reception (if applicable), and will be accepted by mail, fax, or online.

Join DIA now to save on future meetings and to enjoy the benefits of membership for a full year: www.DIAglobal.org/Membership

- I **DO** want to be a DIA member
 I **DO NOT** want to be a DIA member

		10% CONSUMPTION TAX INCLUDED			
		2 DAYS	DAY 1 ONLY	DAY 2 ONLY	
MEMBER *	Industry	Early Bird (Until Nov. 22, 2021)	¥37,400 <input type="checkbox"/>	¥25,900 <input type="checkbox"/>	¥25,900 <input type="checkbox"/>
		On of After Nov.23, 2021	¥42,900 <input type="checkbox"/>	¥28,160 <input type="checkbox"/>	¥28,160 <input type="checkbox"/>
	Government, Non Profit, Academia, Medicals	Early Bird (Until Nov. 22, 2021)	¥19,800 <input type="checkbox"/>	¥11,800 <input type="checkbox"/>	¥11,800 <input type="checkbox"/>
		On of After Nov.23, 2021	¥22,000 <input type="checkbox"/>	¥13,200 <input type="checkbox"/>	¥13,200 <input type="checkbox"/>
NONMEMBER	Industry	¥62,150 <input type="checkbox"/>	¥35,860 <input type="checkbox"/>	¥35,860 <input type="checkbox"/>	
	Government	¥41,250 <input type="checkbox"/>	¥23,100 <input type="checkbox"/>	¥23,100 <input type="checkbox"/>	
	Non Profit, Academia, Medicals	¥35,200 <input type="checkbox"/>	¥19,250 <input type="checkbox"/>	¥19,250 <input type="checkbox"/>	
MEMBERSHIP	Membership	¥22,000 <input type="checkbox"/>			
	2-Year Membership	¥39,600 <input type="checkbox"/>			
	Academia Membership (Academia, Medicals)*	¥15,180 <input type="checkbox"/>			
	2-year Academia Membership (Academia, Medicals)*	¥27,200 <input type="checkbox"/>			

Consumption tax will not be added to participants from outside Japan
 * Including members of Forum for Innovative Regenerative Medicine (FIRM).

** To register for Academia Membership, please send this form to DIA Japan office by fax or e-mail.

Please check the applicable category:

- Academia Government Industry Medicals
 CSO (Contract research/service organization) Student (Call for registration information)

Last Name _____

First Name _____ M.I. _____

Degrees _____ Dr. Mr. Ms.

Job Title _____

Company _____

Address (As required for postal delivery to your location) _____

City _____ State _____ Zip/Postal _____ Country _____

email **Required for confirmation** _____

Phone Number **Required** _____ Fax Number _____

DIA Terms and Conditions

CANCELLATION POLICY: On or before November 15, 2021

Administrative fee that will be withheld from refund amount:

Member or Nonmember = ¥20,000

Government/Academia/Nonprofit

(Member or Nonmember) = ¥10,000

Cancellations must be in writing and be received by the cancellation date above. Registrants who do not cancel by that date and do not attend will be responsible for the full registration fee paid.

Registrants are responsible for cancelling their own hotel and airline reservations. You may transfer your registration to a colleague at any time but **membership is not transferable**. Please notify DIA of any such substitutions as soon as possible. Substitute registrants will be responsible for nonmember fee, if applicable.

EVENT STREAM AND RECORDING

If you attend a DIA event, we make video and audio recordings of events (both face to face and online) that may include your participation in the event, including your image, questions and comments. To view our full photography and video recording policy, click [here](https://www.DIAglobal.org/general/photography-policy).
 (https://www.DIAglobal.org/general/photography-policy)

PRIVACY STATEMENT

The personal information you request will be used for the purpose of sending conference information from DIA. In addition, in the web conference, we will use the information with the name of the company or organization and the name of everyone who participates, and it will be used for networking with participants, related parties, exhibiting companies for the period and about two weeks after the event. .. By submitting this application form, it is interpreted that you have consented to the above handling of personal information, but if you do not agree, please contact DIA Japan.

By signing below I confirm that I agree with DIA's Terms and Conditions of booking. These are available from the office or online by clicking [here](https://www.diaglobal.org/General/Terms-and-Conditions?productIDs=9276679).
 (https://www.diaglobal.org/General/Terms-and-Conditions?productIDs=9276679)

Signature _____ Date _____

PAYMENT OPTIONS

Register online at www.DIAglobal.org or check payment method.

BANK TRANSFER:

You will receive an invoice with bank information detail by email after registration completion.

All local and overseas charges incurred for the bank transfer must be borne by payer.

CREDIT CARD (VISA, MASTERCARD OR JCB ONLY)

VISA **MC** **JCB** Exp. (mm/yy) _____

Card No. _____

Cardholder Name _____

Signature _____

CONTACT INFORMATION

Contact the DIA Japan office in Tokyo for further information.

tel: +81.3.6214.0574 | fax: +81.3.3278.1313

email: Japan@DIAglobal.org

www.diajapan.org

